

(4) エネルギーコスト上昇による産業・経済・社会への影響

原発依存度の低減は再生可能エネルギーや化石燃料への依存度を高め、エネルギーコストの更なる上昇を招き、産業や雇用の空洞化を加速するおそれはないか。他方で、エネルギーコストの上昇が経済、産業、社会の省エネ構造への転換を促すという効果も期待できる。エネルギーコストの上昇による産業や経済への影響や社会の変革の状況を見極め、エネルギーミックスを転換した結果、産業や雇用が空洞化する事態は極力回避するという視点から、原発依存度低減の道筋を具体化すべきではないか。